

# 世阿弥

## 世阿弥の心に迫る。



▲安養寺羽黒神社薪能  
秋の夜の風物詩、薪能は、古い伝承をもつ神事能です。毎年羽黒神社の秋祭りを祝って、能楽研さん会のメンバーによって演じられます。



▲笛の名人、嶋田磨佐記の碑▲  
加賀金沢の人。一噌派に属し、明治13年佐渡に移住、各地で舞楽を教え同26年に千種の仮寓で没した。愛用の笛は日本三名笛の一つだったといわれています。

# 世阿弥



▲堀記念金井町文化会館  
昭和62年に工事費約2億円を費して完成したこの会館の総検作りの能舞台は、世阿弥の配所金井町の自慢の一つです。



万福寺跡の碑▶  
世阿弥の最初の配所新保万福寺跡にある碑。



▶世阿弥の木像  
正法寺に伝わる世阿弥の像



▲雨乞いの面  
世阿弥ゆかりの正法寺にあり雨乞いに使われたらしい。迫力のある時形鬼面です。作者不明。昭和63年7月町文化財に指定。



▲お腰掛の石  
正法寺に世阿弥の腰掛石があります。70歳余の世阿弥が「声も懐し時鳥、ただ鳴けや老いの身」と望郷の念にかられたことでしょう。



▲正法寺  
万福寺以後の配所の伝承をもつお寺。珍しい話や物がいっぱい。

世阿弥の配所  
**佐渡・金井町観光協会**  
〒952-12 新潟県佐渡郡金井町大字千種232 金井町役場企画課内  
TEL.(0259)63-3111

